

配布資料③

資料 地域の活性化・教育の向上に資する君津市の社会教育について

⑤君津市の社会教育の課題的側面から

・君津市の社会教育における課題

今日の社会情勢の中、行政にはより一層効果的、効率的な運営が求められています。君津市では、平成27年度に「君津市公共施設マネジメント基本方針」を策定し、現在（仮）「君津市公共施設等総合管理計画」（全庁的な基本方針）策定に向けた準備が進められています。

君津市の社会教育においても、施設面の老朽化が大きな課題となっており、事業面では、「社会の変化に対応した学習機会や市民ニーズに即応したメニューの必要性」や「参加者の固定化」といった課題があります。

・今後の君津市の社会教育の整備について

君津市の社会教育が市民のみなさんにとってより一層役立つものとなり、また、効果的な運営がなされるよう、今後の整備を進めたいと考えております。

さまざまに変化する社会情勢の中であっても、教育の向上に資する、たくましく社会教育をめざし、下記のような点について柔軟な視点で多角的に研究し、施設については全庁的な公共施設整備計画との調整もはかりながら、今後の整備を進めていく予定です。

事業面

- ① より広く、開かれた社会教育
- ② 社会情勢・住民のニーズを敏感に読み取り、機動力ある事業展開
- ③ 地域と共にある社会教育と、地域を越える広い視野の両立
- ④ 学校と地域を支え、教育と地域の活性化に資する社会教育

施設整備・運営

- ① 柔軟な視点で効率的・効果的な施設整備・運営
- ② 適正な運営方法